

呉工業高等専門学校	開講年度	平成30年度(2018年度)	授業科目	体育
科目基礎情報				
科目番号	0074	科目区分	一般 / 選択必修	
授業形態	実技	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電気情報工学科	対象学年	1	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	なし			
担当教員	佐賀野 健			
到達目標				
1. 自分の体力レベルを把握できる。				
2. バレーボールの個人的技能をゲームで生かすことができる。				
3. バレーボールの集団的技能をゲームで生かすことができる。				
4. バレーボールのゲームを企画・運営ができる。				
5. バスケットボールの個人的技能をゲームで生かすことができる。				
6. バスケットボールの集団的技能をゲームで生かすことができる。				
7. バスケットボールのゲームを企画・運営ができる。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	自分の体力レベルを適切に把握できる	自分の体力レベルを把握できる	自分の体力レベルを把握できない	
評価項目2	バレーボールの技能をゲームで生かすことができる	バレーボールの技能をゲームで生かすことができる	バレーボールの技能をゲームで生かすことができない	
評価項目3	バスケットボールの技能をゲームで生かすことができる	バスケットボールの技能をゲームで生かすことができる	バスケットボールの技能をゲームで生かすことができない	
学科の到達目標項目との関係				
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)				
教育方法等				
概要	新体力テストの測定を実施し、自分の体力や運動能力を測定し、その結果、不足している能力を確かめ、運動能力を高める自己診断資料とする。協調性と安全・確実・敏速に行動ができるような態度を養う。ゲームに必要な個人的技能や集団的技能を高め、技能の程度に応じた作戦を工夫してゲームができるようにするとともに、得点や勝敗を競う過程や結果に喜びや楽しさを味わう。			
授業の進め方・方法	基礎技術の練習を行って、ゲームの戦術を学習する。			
注意点	学校指定の体操服及び体育館シユーズを着用すること。体力づくり・練習方法等、クラブ活動に活用するとよい。授業だけでは運動不足なので、クラブ活動や自主的トレーニングを行うとよい。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1. 新体力テスト 新体力テストの説明 各種目の測定 得点集計自己評価	
		2週	新体力テスト	
		3週	新体力テスト	
		4週	集団行動・体育祭の種目	
		5週	集団行動・体育祭の種目	
		6週	2. 体育祭種目 体育祭種目の練習 3. バレーボール バレーボールの技術・ルール理解と審判法の説明 個人技能の修得 集団技能の修得 ゲーム	
		7週	バレーボール	
		8週	バレーボール	
後期	2ndQ	9週	バレーボール	
		10週	バレーボール	
		11週	バレーボール	
		12週	バレーボール	
		13週	バレーボール	
		14週	バレーボール・スキルテスト	
		15週	バレーボール・スキルテスト	
		16週	バレーボール・スキルテスト	
後期	3rdQ	1週	4. 球技大会種目の練習	
		2週	球技大会の種目	
		3週	5バスケットボール バスケットボールの技術・ルール理解と審判法の説明 個人技能の修得 集団技能の修得 ゲーム	
		4週	バスケットボール	
		5週	バスケットボール	
		6週	バスケットボール	
		7週	バスケットボール	

	8週	バスケットボール	
4thQ	9週	バスケットボール	
	10週	バスケットボール	
	11週	バスケットボール	
	12週	バスケットボール	
	13週	バスケットボール	
	14週	バスケットボール・スキルテスト	
	15週	バスケットボール・スキルテスト	6. 持久走 長距離走の練習
	16週	バスケットボール・スキルテスト	

モデルカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	60	40	0	100
基礎的能力	0	0	0	60	40	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0